

# つるせ西だより



～今月の特集～  
心に残る旅、  
訪ねてみたい旅

第197号(11月号)2024. 11. 1

編集:鶴瀬西交流センターだより編集委員会

発行:富士見市立 鶴瀬西交流センター

〒354-0021 富士見市大字鶴馬3575-1 TEL:049-251-2791 FAX:049-255-9707

地域の百景 67

## 寒空に咲く寒つばき

我が家の庭の木々も葉を落とし、寒々とした庭に花とつばみを  
つけ、赤い寒つばきが年の瀬がせまっていることを告げるように  
咲き誇っています。他の花々は春の訪れを待ち、咲き乱れるので  
すが、寒つばきは寒さが厳しい中や日陰でも色鮮やかな花を咲か  
せます。

花言葉として、「謙讓」「愛嬌」「申し分のない愛らしさ」と  
言われるそうです。原産地は日本とも中国とも言われ、十一月か  
ら二月に開花し、白、ピンク、赤の花を咲かせます。椿と寒つば  
きの違いは、椿は花が丸ごと落ちるのに対して、寒つばきは花び  
らが一枚ずつ散ってゆくことです。

刈込みにも強く好みの樹形にしやすく、たくさん葉を茂  
らせることから生垣にも適しています。草花の少ない時期、鮮や  
かな寒つばきの花を見て元気に過ごしたいですね。



(撮影・文/堀口編集委員)

## まちがじゅウエディング

散歩の途中、寄ってみませんか

私たちの地域で交流センターとともに生涯学  
習を担う施設といえば、図書館の鶴瀬西分館。  
ちょっと地味な外観ではありますが、年間約7  
万2千人の市民が訪れる人気施設なのです。そ  
れもそのはず、鶴瀬西分館では約4万4千点の  
図書と70点の新聞・雑誌をそろえるばかりでな  
く、図書館司書の方が調べごとなどに丁寧に応  
えてくれるのです。

季節は読書の秋、スマホで読書も検索もでき  
る昨今ですが、紙とインクの匂いにひかれる方  
もいらっしゃるのではないのでしょうか。

館運営の方針について、分館長の大里さん  
にお伺いしました。「当館では魅力的な資料をそ  
ろえるだけでなく、地域の皆様とともに歩む施  
設を目指しています。そのため、地域や学校と  
の連携にも力を注いでいます。

読書の他、趣味  
やイベントへの  
参加など職員一  
同皆様のご来館  
をお待ちしてい  
ます。」

(出井)

※文中の数値は  
令和5年度の  
統計です。

